

REBORN 市民病院 リニューアル



フロアカラー
フロアカラーを温かみのあるパステル調のカラーにしました。



廊下と病室の床
クッション性のある素材を使用しました。転倒した時のけがのリスクを軽減します。

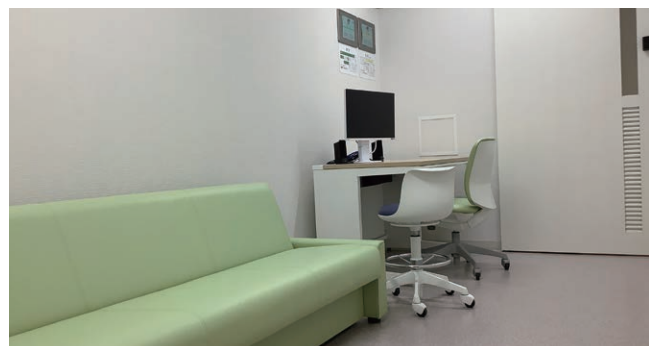
市民病院では患者さんの療養環境と職員の職場環境の向上のため、2022年5月から2023年7月まで病棟の改修工事を行っています。2023年8月には全ての病棟がリニューアルします。病棟がどのように変わるのか紹介します！



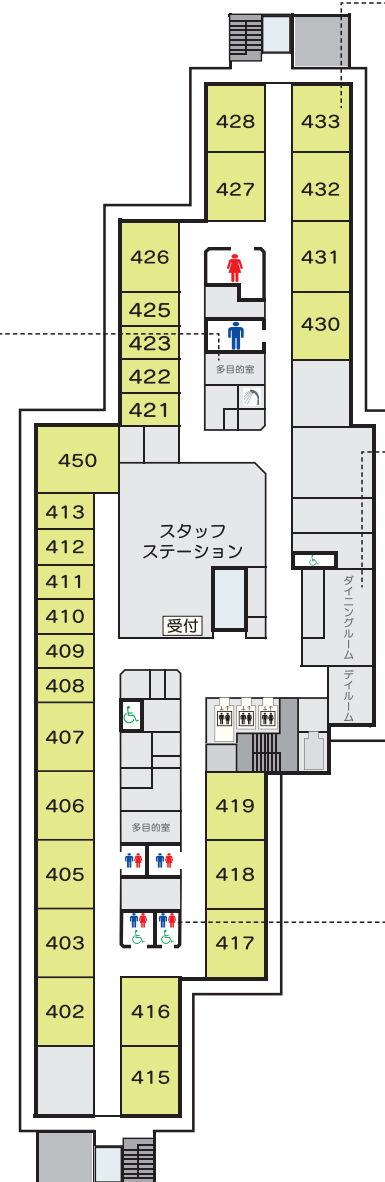
病室（3人部屋）
4人部屋は3人部屋に変更し、身の回りの荷物を収納するロッカーを設置しました。



病室（個室）
個室にトイレを増やしました。また、和式のトイレは洋式化しました。



多目的室
患者さんへの病状説明や職員の休憩場所として、新たに多目的室を設けました。



ダイニングルーム
家具を一新し、落ち着きのある空間になりました。



ダイニングルーム



防犯カメラ
患者さんに安心して過ごしていただけるように、防犯カメラを設置しました。



1階売店
院内の売店がヤマザキショップとしてリニューアルオープンします（6月頃予定）。店内ベーカリーで作ったおいしい焼きたてパンを販売します。イートインスペースも設置しますので、是非利用してください。

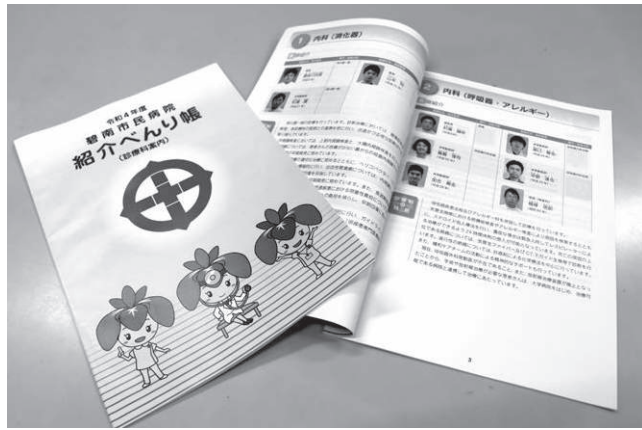


トイレ
車いすの患者さんや、点滴スタンドを持った患者さんが、利用しやすいようトイレを広くし、洋式化しました。トイレが広くなったことで介助する職員も作業がしやすくなりました。



Wi-Fi
Wi-Fiが使えるようになりました

照明
LED照明に変更し、病棟全体が明るくなりました。病室や廊下の壁紙もきれいになりました。



地域の医療機関・介護施設に診療科を紹介しています



開放的な眺めのデイルームはソファで居心地よくなりました

温かな心のこもった医療

中村 改修工事が終わった病棟を歩いてみて、明るく爽やかな印象を受けました。まずは、市民病院の基本理念を教えてください。

亀岡 「温かな心のこもった医療」の提供です。職員一人一人にこの理念が浸透しており、患者さんに合わせた対応が実践できています。

中村 先ほど病棟で会った患者さんが「この病院に入院して良かった」とお話しされていました。患者さんとのコミュニケーションもしっかり取れているように感じます。過去に私も市民病院で受診したことがありますが、医師だけでなく、他の職員の方の対応も温かかった印象があります。市民病院は地域でどのような役割を果たしていますか。

亀岡 碧南市だけでなく、この地域の急性期医療※の中心となり、他の地域にある病院と役割分担をした上で連携しています。また、他の病院と協定を結び、当院で受け入れができない患者さんを他の病院で受け入れてもらうこともあります。さらに病院だけでなく、介護施設との連携も強化し、患者さんが退院後に困らないように努めています。

中村 市民病院の良いところを教えてください。

亀岡 20の診療科を有する市内で唯一の総合病院であり、様々な検査や治療に対応できる点です。特に、民間の病院では担うことが難しい救急医療には力を入れています。月に300件以上の救急搬送を受け入れることもあります。また、明るく気さくな職員が多く、患者さんにとってはなじみやすく、職員にとっては雰囲気良く働ける病院となっています。

みんなが過ごしやすい

中村 病棟の改修工事に至った経緯を教えてください。

亀岡 改修工事に至ったのは、建物が古くなってきて患者さんや職員にとって不都合なことが多くなってきたためです。例えば、病棟にある和式のトイレは狭く利用しづらかったため、全て洋式化しました。患者さんの療養環境の向上、職員の職場環境の整備の2つを目的としています。

中村 改修工事は令和5年7月までということですが、もう少しですね。患者さんや職員の方からの評判はどうですか。

亀岡 とても良いです。改修工事は全工程の半分ぐらいいつか終わっていませんが、患者さんからは「見違えるように良くなった」という声をいただいています。また、リハビリな

ど複数の病棟を回る職員からは、「以前の病棟は暗いイメージがあったが、改修工事後は内装も変わり、明るい気持ちで業務に取り組むことができると言われます。」

中村 病棟改修を終えて、今後、市民病院はどのようなようになっていきますか。

亀岡 改修工事が終わると、当院は生まれ変わり新しいものになると考えています。まず、患者さんは病室でより心地良く過ごしてもらえようようになります。また、新たに設けた多目的室は職員の休憩場所としても利用することができます。職員の福利厚生にもつながります。改修工事は、当院が患者さんや職員にとってより良い病院になるための第一歩であると確信しています。

愛され、選ばれうる病院に

中村 「新しい」市民病院の完成が楽しみです。今後、力を入れていきたい分野を教えてください。

亀岡 引き続き近隣の病院と協力して地域の医療を支えていくことが大切であると考えています。患者さんが必要な医療を切れ目なく安心して受けられるように、地域連携を担う部署の機能を強化し、「愛され、選ばれうる病院」を目指して職員一同より一層努力してまいります。

※急性期医療…重い病気や大けがをした患者さんの症状が安定するまで、短い期間で集中して手厚い治療やケアを提供する医療



REBORN 生まれ変わる市民病院

碧南市民病院 病院長
かめおか のぶき

亀岡 伸樹

へきなん広報大使
なかむら ゆうか

中村 優花

病棟の改修工事という大きな出来事に直面し、市民病院は変革の時期を迎えています。開院以来、「温かな心のこもった医療」の提供を基本理念として歩んできた市民病院。改修工事を終え、生まれ変わった市民病院を待つ未来は…？へきなん広報大使の中村優花さんが院内を巡り、亀岡伸樹病院長にインタビューしました。

問 市民病院医事経営課 ☎ 48-5050

